

2016年9月20日

船内騒音コード適用船 3,500m³積LPG運搬船「BTC BALYENA」を引渡し

警固屋船渠株式会社（本社：広島県呉市、社長：久留島匡繕）は、2016年9月10日、建造していたフィリピン船主向け、小型外航船 3,500m³積LPG運搬船を引渡しました。

本船は、2015年1月にフィリピン船主と建造契約が締結され、新ルールの船内騒音コード適用船として、2015年度の日本財団助成事業「船内騒音対策事業」によるご支援を活用するとともに、当社の技術を結集し建造を開始しました。一般財団法人日本海事協会（ClassNK）の技術的指導のもと騒音対策に万全を期し、2016年8月初旬に実施した海上試運転において、常用出力での船内騒音計測を行いました。結果として、全ての船室において船内騒音コードの基準値をクリアいたしました。「ClassNK」船級船において、国際総トン数 3,000t クラスの小型LPG運搬船としては、日本初となる「船内騒音コード適用船」として、2016年8月末に無事完成いたしました。

<本船概要>

国際総トン数	: 3,404 トン
LPG タンク容量	: 1,757m ³ × 2 基 = 3,514m ³
主要寸法	: 全長 97.22m × 幅 15.50m × 深さ 7.20m × 喫水 5.55m
主機関	: 株式会社赤阪鐵工所 2,200kW (2,991PS) 1 基
主発電機関	: ヤンマー株式会社 400kW (450kVA) 3 基
バラスト水処理装置	: 三浦工業株式会社 300m ³ /h 1 基



<ご参考>

LPG : 液化石油ガス (Liquefied Petroleum Gas)